

もっと知りたい、自分の街のこと。

No.28

 みやこのじょう

市議会 だより



幸せ上々、みやこのじょう
日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

- 令和3年2月15日発行
- 編集 / 広報広聴委員会
- 発行 / 都城市議会



※一般質問の休憩中に撮影した集合写真です。

12月定例会を見学に来た都城泉ヶ丘高校附属中学校3年生のみなさん

令和2年12月定例会

- 市政を問う(一般質問) P2
- 常任委員会の審査状況 P8
- 令和2年12月定例会の審議内容 P10
- 小・中学校での主権者教育 P12



都城市PRキャラクター
「ほたちくた」

一般質問について

1. 議員が市長などに対し、市の政策や各事業などについて、その方針や市の見解などを問うことです。
2. 申し合わせにより、議長・副議長・監査委員は一般質問を行いません。
※その他の質問については、★印でタイトルだけ掲載しました。質問した順に掲載しています。
一般質問の詳細内容をお知りになりたい場合は、QRコードを読み取って録画映像をご覧いただくか、インターネットや図書館、地区公民館などで会議録をご覧ください。

道徳教育と市民や地域の声から



無会派
小玉 忠宏

動画QRコード



問 「道徳」は、他人を思いやり、命の尊さと秩序ある社会を育み、太陽と緑の美しい日本の心を育てる重要な教育と考える。教育長がめざす本市の道徳教育について

答 めざす子ども像として「人間力育成」を考え、社会と世界に関心を持ち、人生をより良く生きようとする教育を目標としている。

問 道徳教育を活かした「いじめや不登校対策」について

答 教科化後いじめが減少。居場所や絆づくりを教え、存在を感じられる指導に努める。

★三股町との税の違い！本市は、『都市計画税』を課税。

★市民の意見や要望等の窓口は、「市民相談室」と「秘書広報課」で受付けている。

★「高木原緑道」は農業用水路として、盆地人の命を育んだ歴史的文化的な水路跡。観光資源として調査研究を行う。

★市街地の「国道10号」の渋滞は、志布志道路の開通で緩和を期待している。

都城志布志道路全線開通に全力で取り組もう



自民創生
榎木 智幸

動画QRコード



問 都城志布志道路全線開通に向けた市長の決意について

答 地の利拡大のためには、早期全線開通は必要不可欠。防災・経済・医療の道として大きな役割がある。市長任期の2024年までの全線開通に向け積極的に取り組む。

問 東九州自動車道と都城志布志道路の連結効果について

答 接続すると、鹿児島市、鹿屋市方面との物流や災害発生時の人的・物的支援など、経済・防災・医療の道として都城志布志道路の効果を促進する上で大変重要である。

問 高齢者の路線バス運賃と乗合タクシー運賃の金額差解消のため、全ての公共交通機関を百円にできないか。

答 利便性の向上、利用拡大を図るため、月額1千円乗り放題の定期運賃を検討している。今後、地域公共交通会議やまちづくり協議会と意見交換を行っていく。

★2025年問題、医療と介護の課題と対策

市長の今後4年間の政治姿勢について



公明
大浦 さとる

動画QRコード



問 三期目の重要な政策とはどのような取組なのか。

答 これまで8年間推進してきたものを、これまで以上に、市民の皆様の幸福と市の発展のため、あらゆることに本気で挑戦し、結果・成果を出していく。

問 デジタル化への取組は。

答 誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化を目指し、民間企業と協議会を設置し、高齢者などに対しデジタル技術の相談や学習できる身近な場所、デジタル技術取得の支援に取り組んでいる。

問 マイナンバーカードの取得促進と利便性向上について

答 国においても令和3年3月から順次開始される健康保険証への利用、運転免許証やお薬手帳の利用も検討されており、確実に利便性が高まってくる為、取得や利便性向上に向けて積極的に進めていく。

★公用車ドライブレコーダーについて

★小学校の英語教育について

池田市長の3期目に向けた政治姿勢について



無会派
徳留 八郎

動画QRコード



問 都城市主要幹線道と外環状線の歌舞伎橋より西へ平塚ICに向けた所の未整備区間の整備促進について、スピード感を持って行えないか。

答 未整備区間は延長が1千400mあり、工事費及び建物補償費等多額の費用を要することになり、今後国・県とも協議を重ね、補助事業費等を活用できるように整備の可能性を判断していく。

問 新型コロナの影響で若者（高校生、短大・専門学校生、大学生）の就職活動について、求人倍率が下がっているが。

答 地元企業との相談会等を早めに行い、地元企業への就職の機会を増やし、地元定着に向けての促進を図りたい。

問 少子高齢化対策でふるさと納税の市長におまかせ分を活用し、新生児誕生祝を贈呈して市民全体で祝意を表し、人口増を促しては。

答 これまで同様、様々な分野を横断して総合的に取り組んでいくことが重要と考える。

※今回から壇上にアクリル板を設置しています。
そのため、壇上ではマスクをはずして質問しています。

誰一人取り残さない人に優しいデジタル化

問 デジタル化によって推進される取り組みには、押印廃止のほかは何があるのか。

答 市政情報を迅速に発信する都城市公式LINEや、市職員の採用面接をタブレット端末等で録画形式にて行うデジタル面接を実施している。また、一時保育や病児・病後児保育のネット検索予約システムを構築中であり、令和3年度本稼働を目指している。

問 デジタル化を推進するにあたりセキュリティ強化は必須である。専門性が高いセキュリティの担当には、有資格者等の専門職員を配置して欲しい。人材確保に対する市長の考えを問う。

答 デジタル人材は官民共に不足している。市町村の代表として構成員を務めた政府のデジタル改革関連法案ワーキンググループにおいて、デジタル庁が人材を育成する中核となることや、デジタル人材を官民でシェアすること等の提言を行った。



自民創生
中村 千佐江

動画QRコード



誰一人取り残さない避難所情報の発信を

問 定員に対してどのような状態で受け入れができないと判断したのか。

答 避難者同士のソーシャルディスタンスが確保できるかで判断した。

問 避難所への空調設備の導入やバリアフリー化について今後どのように対応するのか。

答 今後の避難所の見直しの際は設備が整いバリアフリーとなつている施設を避難所として指定する。

提 避難所になつている小・中学校の体育館のバリアフリー化を提案する。

問 市のホームページの避難所情報が届かない市民への情報が届くための工夫はどうするのか。

答 引き続き、テレビ、ラジオ、ケーブルテレビ、シテイFM都城でも情報発信を行う。また、多様な手段で情報発信が行われていることを周知する。

★市内の小・中学校一人1台のパソコンの導入で授業がどのように変わるのか。



日本共産党都城市議員
森 りえ

動画QRコード



市長の3期目取組と避難所運営

問 自治公民館加入向上と全市民を巻き込んだ地域力の向上

答 加入促進、活動への参加を促進し活性化を図り、自治公民館、社会教育関係団体、NPOや企業等が連携を図り、まちづくり協議会活動を支援することで、地域力の維持、向上を目指す。

問 増加する空家への対応

答 空家への対応、助言を行い、特定空家等の除却促進や空き家バンクの活用に取り組んでいる。今後は、立地適正化計画と連動し地域ごとの生活拠点区域活性化を進めたい。

問 新型コロナウイルス感染症を加味した避難所受入れ人数はどう変わったか。

答 市での最大の避難者数は、日向灘南部地震で約1万2千人。1次避難所に約4千400人、2次避難所に約9千500人収容可能。

提 これまでより3万人減ることになる。今後は、分散避難も視野に、避難所見直し、公民館や企業と連携した自主避難所の設置などが必要。



無党派
川内 賢幸

動画QRコード



農業共済保険の収入保険とコロナ対策支援

問 収入保険加入資格や加入条件について。

答 肉用牛、肉豚及び鶏卵はマルキン制度の対象になることから収入保険からは除外、加入資格は収入額が容易に確認できる青色申告者が対象。

問 収入保険とナラシ対策との違いについて。

答 収入保険は対象農家収入減少を幅広く補償するのに対し、ナラシ対策は品目毎の販売額の減少額が補償対象。加入条件は農業法人、集落営農、認定農業者で組織の口座で受け取り、費用控除後配分。

問 県、市内同時期にクラスターが多発した場合について

答 市内において、感染者が圏域の受入れ可能病床数を超えた場合、対策として、宮崎市郡医師会病院旧施設等、感染状況により他の圏域を含め受入れを調整する事が確定している。



太陽の会
永田 照明

動画QRコード



コロナ禍の市内事業者への影響と対応



無会派
広瀬 功三

動画QRコード



問 コロナ禍の影響による都城圏域経済の先行きは？

答 景況が上向いてきている業種がある一方、依然として厳しい業種があると認識している。また、感染拡大の第三派も懸念される。

問 全国的に事業所の収益が減少し、自殺者も増加している。市としてコロナ禍に対する新たな支援策は？

答 12月補正でミートツーリズム事業の予算を拡充し観光や宿泊関係事業者への波及効果を生み出したい。今後も状況を見ながら生活支援や経済の回復策を検討していく。

問 経済を地域で循環させていく考えは？

答 コロナ禍が本市の産業や経済に大きな影響を与えている中で、地域経済の循環構造を強化していくことは必要だと認識している。企業や事業者等と連携して取組を進めていきたい。

総 人口減少社会、コロナ禍への対応に経済循環を高めるという視点が重要である。

池田市長3期目への取り組み



進政会
荒神 稔

動画QRコード



問 デジタル化について市長の思いを伺う。

答 市民サービスの向上及び行政の効率化で市の発展を図るために「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を進め、令和4年度末には殆どの市民がカード取得の計画。

問 旧市民会館跡地の活用は。

答 公共的に利用を図る考えであり、速やかに検討する。

問 商工会議所移転後、庁舎として活用する考えはないか。

答 庁舎別館活用の考えで、商工会議所と協議を進める。

問 第3期地域活性化事業について取組内容を伺う。

答 令和3年度当初から事業実施したい地域の声を踏まえ地域振興基金を12月補正予算に計上した。地域の課題の解決や活性化のために地域としっかり連携して取り組む。

問 山田地域の公共施設等の管理運営方針を伺う。

答 地域の意見も踏まえ施設のあり方を速やかに検討する。
★木之川内保育所の利活用

焼死した家畜の処理について



進政会
長友 潤治

動画QRコード



問 死亡家畜の処理について

答 死亡した家畜は産業廃棄物として区分され都道府県知事から「死亡獣畜取扱場」の許可を得た処分場または化製場で処分される。対象施設は市内近辺に七施設ある。

問 9月に発生した牛舎火災において焼死した牛の処理はどのようにして行ったのか。

答 市内の化製場に処理を依頼したが瓦礫が混入していたため受入れを断られた。小林市の処分場が30kg程度に解体することを条件に受けるとの回答があり、関係機関で協力し解体・搬出した。

問 死亡家畜は市のクリーンセンターで処理できないのか。

答 市のクリーンセンターは「死亡獣畜取扱場」では無いため処理することはできない。

問 今後、同様な畜舎火災の発生もあり得る。焼死した家畜の処理に対する市の考えは。

答 迅速な処理ができるよう県や関係機関と協議し対応のマニュアル化を検討する。

鳥インフルエンザ・畜産排泄物処理について



太陽の会
迫間 輝昭

動画QRコード



問 本市の養鶏場で鳥インフルエンザ感染が確認された場合の初動体制について、蔓延防止の為に迅速な防疫体制が重要と思うが。

答 鳥インフルエンザが発生した場合は原則として24時間以内に殺処分を完了し、72時間以内に埋却分を含めた防疫措置を完了させる。

問 本市の耕作放棄地の現状について、耕作放棄地が目立つようになってきているが、本市の耕作放棄地はいくらあるのか伺う。

答 令和元年度の耕作放棄地は463.2haで耕地面積に占める割合は3.3%である。

問 畜産排泄物を利用したCO₂フリーの水素バイオマスについて、畜産排泄物を利用しメタンガスを発酵させ水素ガスを取り出す、この様な施設はできないのか。

答 多くの家畜を有する本市にとっても注目すべきものと捉えるが、現時点では推進には課題があると考えている。

※今回から壇上にアクリル板を設置しています。
そのため、壇上ではマスクをはずして質問しています。

今こそ、地域力向上のための環境整備を！



一心会
赤塚 隆志



- 問** 市道補修の「優先順位」決定の要因は何か？
- 答** 交通量や重要度、公共性などを総合的に判断している。
- 問** 国道や県道の補修との連携はどうなっているのか？
- 答** 国・県と共同の会議を設定し情報共有をしている。
- 問** AIやICTを活用した市道の管理体制の導入は？
- 答** 他の自治体の動向も注視し、検討していきたい。
- 問** ICT等の導入で、今まで管理できていなかった市道の整備に役立ててほしい。
- 問** 地区公民館の建て替えや自治公民館の建て替えの支援について聞きたい。
- 答** 地区公民館は、古い順に建て替えを想定している。自治公民館の建て替えや補修についての追加支援は検討していない。
- 問** 学校運営協議会における地域コーディネーターの活動は？
- 答** 地域と学校を結ぶ大事な役割を担っている。

市長の所信と定額給付金・人口減少対策など



自民創生
永田 浩一



- 問** 市長三期目の所信を伺う。
- 答** まず、コロナウイルス対策をしっかり講じ、市民の皆様と都城市の発展のため本気で挑戦し結果を出す。
- 問** 市民の皆さんと市長の意見交換の場を必要とすること。
- 答** 意見交換の重要性は十分認識しており、感染症の状況も考慮しつつ機会を考えたい。
- 問** 人口減少対策の今後は？
- 答** 出生率の向上策として、子どもを産み育てやすい環境づくりをさらに推進し、出合いの場の創出に取り組みたい。
- 問** 給食無償化について
- 答** 食料費のみ保護者に負担頂いているため、給食費の無償化は考えていない。
- 問** 米の収量・品質・価格は？
- 答** 例年に比べ20%の減収で一等米が非常に少なく厳しい作柄。日本一を目指す考えは現時点ではない。
- 問** 高崎町割付橋歩道設置水道管の移設要望について
- 答** 老朽化が進んでおり耐震性のある管で移設も進める。

災害から命を守る取り組みについて



公明
音堅 良一



- 問** 避難所である南九州大学体育館の状況と課題を伺う。
- 答** 台風10号による避難者は午後8時30分で最多となる52世帯110名を収容。課題はペット同行避難者の部屋数が不足した事。何も持たずに避難された方々等への周知が必要。
- 問** 情報入手手段として避難時のテレビ設置はできないか。
- 答** 予定していない。基本的には配備のラジオや自分のスマートフォンで情報入手する。
- 問** 体育館で使用する敷物等は備蓄されているのか伺う。
- 答** 市ではアルミマット860枚と組み立てベッド14台を備蓄。
- 問** 避難所でアルミマット等をなぜ使用されなかったのか。
- 答** 基本的に自分で使用するものは持参して頂きたい。
- 問** 避難者への食糧と飲料水の支給についての考えを伺う。
- 答** 各自が必要となる飲料や食料等は持参して頂きたい。
- 問** 防災組織との説明会は？
- 答** 防災マップを活用し各自主防災組織等の強化を図る。

コロナウイルス感染症について



社民
筒井 紀夫



- 問** 新型コロナウイルス感染症における地域経済循環に地元事業者の活用について
- 答** 本市の公共調達には、市内業者優先発注を大前提としている。平成28年度には、地産地消を推進するため、工事、物品、役務等の指名競争入札の際に、市内業者を優先することを定めた指名基準を策定。
- 問** 公共調達は品質及び競争性を確保しなければならぬ。品質の確保については、特殊な技術、工法が必要とされるなど、市内業者では対応できない場合は市外業者を選定しなければならぬ。競争性の確保についても市内業者だけでは業者数が少なく、競争性が確保できない場合は市内業者に市外業者を加えて入札を行い、やむなく市外業者が受注することがある。
- 問** 今後も指名基準に基づき、品質や競争性を確保した上で、市内業者優先発注を堅持し、地域経済の循環及び活性化を図っていく。

商工会のコロナ対策事業の教訓と本市施策

- 問** 各商工会がコロナ対策支援事業を遂行するための課題
- 答** 商工会の支援事業は、迅速に支援を講ずる必要性が高いことから、制度設計や周知期間に十分な時間が取れなかつたり、事業の途中で手続きの変更等や国・県の事業については、事業実施に伴う人件費など、必要な経費が商工会に手当てされない事もあり、各商工会の負担増加となつた。
- 問** 商工会が正確・迅速に遂行するための本市の施策は。
- 答** 今後、同様の事業を実施する際は、制度設計で不十分な部分の見直し、事業の事前説明・情報の共有化等、更なる連携強化を図り、各商工会の負担軽減に繋げる。
- ★鳥インフルエンザ感染の過去の教訓事項と施策
- ★熊本地震の教訓と減災施策
- ★熊本豪雨災害の教訓と施策
- ★避難所の課題と本市の施策
- ★自主防災組織との連携強化
- ★非常用備蓄品の本市の課題
- ★避難指示等に基づく避難率



太陽の会
上坂 月夫

動画QRコード



自殺対策と障がい者支援

- 問** 宮崎県は令和元年の自殺死亡率が17.8で全国ワースト8位、本市は18.7とさらに高い状況だが対策は？
- 答** 障がい者等日中活動支援事業において、家族会を開催し、精神障がい者の居場所づくりを進めていく。ピアサポーターは、新たに3名を養成中である。アウトリーチ事業では、関係機関と連携し、継続的な支援を行っていく。
- ★保育園等の空待ち児童対応と入園の郵送申込みを！
- ★放課後児童クラブのコロナ禍での負担のない対応を！
- ★放課後子ども教室を各小学校へ拡充を！
- ★放課後等デイサービスの質の向上を！
- ★児童館・児童センターの開館日時の柔軟な対応を！
- ★適応指導教室と関係機関の連携体制を！
- ★児童公園の児童や地域の状況を考慮した整備を！



進政会
山内 いたとく

動画QRコード



高収益作物支援交付金の運用見直しの撤回を

- 問** 本市の申請手続き状況は。
- 答** 9月末時点で374件6億3千24万円。見直して248件5億400万円の見込み。
- 問** 11月に市長へ国に撤回を求めるとの申し入れを要望したが、その後の対応はどうなつたか。
- 答** 農家への影響を見守る。
- 補** 本県の基幹的農業従事者数は5年前の調査から1万82人減少。持続可能な農業のため国に元通りの交付を求める。
- 問** 本市と都城警察署との公用車ドライブレコーダーの映像提供は、すでに運用が始まっているが、無数の人々の肖像権やプライバシー権を守れるのか。
- 答** 管理運用規程に基づいて照会・提供を行う。提供した映像等は警察署が保管・管理。
- 問** 医療費10割負担となる資格者証の状態にある世帯数は。
- 答** 滞納が1年以上継続し、納税相談もない世帯が10月末現在で241世帯。
- 補** コロナ禍の中、重症化させないため短期証の交付を。



日本共産党都市議団
畑中 ゆう子

動画QRコード



都城デジタル改革と少人数学級について

- 問** デジタル化についての市長の考えについて
- 答** 「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を目指し、市民サービスの向上及び市の発展を図ることのできるデジタル化を目指す。
- 問** 都城運動公園体育館のアクセスについて
- 答** 今後の計画は、来年4月1日から体育館を閉鎖し、解体工事の前にアクセスの除去を行った後、体育館を解体し、解体後の跡地に現在のテニスコートを拡張し、新たに砂入り人工芝16面を整備する予定である。
- 問** 少人数学級についての教育長の考えについて
- 答** これからの教育は学習内容によって「問い」や「調べ方」更に学びによって起こす「アクシオン」が児童一人一人違うものになる。一人一人を適切に把握し導くために少人数化していくことは、子どもの学びをより充実させるためにも必要であると考えている。



社民
福島 勝郎

動画QRコード



※今回から壇上にアクリル板を設置しています。
そのため、壇上ではマスクをはずして質問しています。

いじめ、不登校そして学校のスリム化

- ★道路建設と子どもの安全
★2025年問題への準備はできているか。
- 問** 人権意識を育み、相手の人格を尊重している証として学校では必ず「さん」付けで呼ばれるなど、具体的に見える取り組みはできないか。
- 答** 「さん」付け、男女混合名簿、制服の選択制導入など人権意識向上の取り組みを行っているところである。
- 問** 適応指導教室の分室やフリースクールなども活用して、不登校児童生徒の居場所を幅広く考えることはできないか。
- 答** 「教育機会確保法」の趣旨に鑑み、不登校児童・生徒の居場所づくりを研究する。
- 問** コロナ禍で学校はこれまでできなかった思い切った改革につながることもあったようだ。学校のスリム化に向け、教育委員会は学校改革の後押しをすることはできないか。
- 答** 各学校の教育課程編成の動向を見守りながら、校長会等で指導を継続する。



自民創生
別府 英樹



本市の取組・行政改革・脱はんこについて

- 問** はんこは歴史が古く701年大宝律令に制定、明治時代に確立。今後外国並みに、サイン方式への移行は？
- 答** 申請書、内部書類、原則押印を廃止する。税証明、道路専用など2千件程度とする。
- 問** 地方分権改革、規制緩和、行財政改革、権限の移譲の取り組みについて
- 答** 公共下水道、介護保険、市営住宅条例改正、地方分権改革を提案募集方式で進行中である。現在、さらに第四次行財政改革を提案中である。
- 問** 移動投票所、オンライン投票の取り組みについて
- 答** 地域の実情を考慮しつつ、国のオンライン投票への移行を注視する。
- 問** 公営住宅の入居の指定管理、民間委託の移行について
- 答** 不納欠損もあり、今後検討する。
- 提** 市長の国・政府のデジタル改革関連法案ワーキンググループの全国市町村代表の行財政、地方分権に期待する。



自民創生
杉村 義秀



24時間365日使えるAEDの設置を！

- ★飲酒運転根絶
★小中学校ICT化推進事業
- 問** 公共施設での設置数は。149カ所に153台。
- 問** 屋外に設置されている施設は。
- 答** 把握はしていないが、適切な場所に設置している。
- 問** 屋外の行事で使用する際の対応は。
- 答** 市民が主催する行事等については、消防局警防救急課から貸し出している。
- 提** 一人でも多くの救命と後遺症の軽減を実現するには、24時間365日いつでも誰でも使えるような環境を整えていくことが必要である。
- 小・中学校、運動公園、山間部での屋外設置を！



(AED搭載自動販売機)



一心会
岩元 弘樹



子どもから高齢者までの体力向上の取り組み

- 問** 幼稚園、保育所、認定こども園での体力向上対策は。
- 答** 外部講師によるスポーツ教室や遊具を活用した運動などで、体づくりを行っている。
- 問** 小学校や放課後児童クラブでの取り組みは。
- 答** 学校によって体力のばらつきがあり、全ての小学校で『体力向上プラン』を作成し、実態に応じた対策を講じている。放課後児童クラブでは、プール遊びやドッジボール、戸外遊び等で体力向上に取り組む。
- 問** 中学校の体力向上対策は。
- 答** 4割弱の運動部員以外の生徒に対して体力向上プランに基づき体育の授業で、計画的、継続的に取り組んでいる。
- 問** 各地域での取り組みは。
- 答** 平成30年度からスポーツ習慣化促進事業で体づくりを行う人が増えている。
- 問** 高齢者への取り組みは。
- 答** こけないからだづくり講座を253カ所で開催し、歩行状態の改善や要介護認定更新が不要になった方もおられる。



太陽の会
神脇 清照



6 議案を審査しました

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の受入

●概要

新型コロナウイルス感染症対策事業に充当するため、国庫補助金である「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が歳入予算として計上されました。

●質疑・答弁

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使途について教えてほしい。

答 新型コロナウイルス感染症拡大を防止するとともに影響を受けている地域経済や住民生活を支援するために、必要な事業に充当している。

●自由討議

ミートツーリズム推進事業が実施できなくなった場合、交付金の取扱いはどうなるのかとの意見があり、不足する事業費等に再充当して有効に使われるのではないかと、この意見も出された。

●自由討議を受けての再質疑・答弁

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の残額の充当について教えてほしい。

答 今後の予算執行状況を確認し、残額も含め見直しを図った上で提案したい。

●反対討論

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金がミートツーリズム推進事業に充当されるので、議案第137号について反対する。

●賛成討論

新型コロナウイルス感染症対応で苦しんでいる業界関係者への事業なので、不適切な交付金の充当ではないため、議案第137号については賛成する。

●審査結果

委員長を除く、6名の委員中5名の賛成により可決。

財産の無償貸付けについて

●概要

旧四家小学校校舎及び体育館について、現在貸付けを行っている農星興産株式会社に対して、令和3年4月1日から令和13年3月31日までの10年間の再無償貸付けを行うものです。

●審査結果

全会一致で可決。

31 議案、2 請願を審査しました

文教厚生委員会

網膜色素変性症患者への支援充実に関する請願書

●概要

視覚障がい者への移動手段支援として、タクシー券配布対象の拡充と暗所視支援眼鏡の福祉機器補助対象への追加を求めるものです。

●質疑・答弁

問 本市の状況は。

答 指定難病に対する特定医療費の受給者証の交付は、約1千300件で、そのうち網膜色素変性症は63件となっている。

問 暗所視支援眼鏡の金額は。

答 39万5千円である。

問 同眼鏡に代わるものは。

答 類似するものはない。

●賛成討論

弱者救済の考えに立ち、援助をすることは大事なことである。

暗所視支援眼鏡は高額で、救済のためには補助対象とすべきであり、視覚障がい者の外出を支援するためにタクシー券配布対象も拡大すべきである。

見えないことは不安であり、少しでも安心できるよう支援すべきである。

●審査結果
全会一致で採択。

都城夜間急病センターの指定管理料の増額

●概要

新型コロナウイルス感染症の影響で、同センターの受診控えにより収入が減少したことから、指定管理料が増額されました。

●質疑・答弁

問 どの程度利用者が減少したのか。

答 4月から11月における利用者は、昨年は8千881人に対し、今年は5千681人と、前年同期比で約36%減少となっている。

●審査結果

全会一致で可決。

●意見・要望

今後、コロナ禍がどれくらい継続するかが見通せない中で、感染症指定医療機関である都市部医師会病院は大変重要な機関です。

今後も情報交換を密に行いながら、稼働状況等を的確に把握し、適正な医療が継続できるよう適切な支援を続けるよう要望しました。

建設委員会

12 議案を審査しました

駒発電所工事請負費等の専決処分

●概要

駒発電所に河川水を取り入れるための取水堰に設けられている排砂門が、7月豪雨の排砂作業中に破損し、復旧を緊急に行う必要性が生じたため専決処分されました。

●質疑・答弁

問 破損の原因は何か。

答 排砂門にあるエンジン式の巻き上げ機が昭和40年代製の旧式で、過剰に負荷がかかった際に自動停止する安全装置がなかった。そのため、停滞状態で引き上げようと、巻き上げ機自体も損傷したような状況であった。

●審査結果

全会一致で承認。

●意見・要望

豪雨等の自然災害や老朽化により、安定的な事業継続が脅かされないよう、まだ更新されていない施設についても早急な措置を講じることを要望しました。

台風10号による工事請負費、委託料の増額

●概要

現年発生公共土木施設補助災害復旧事業に要する経費として、道路2か所・河川2か所、倒木等の街路樹の被害箇所19路線・公園の被害68か所が増額されました。

●質疑・答弁

問 公園の樹木や街路樹に対する今後の計画や見直しについて

答 定期的に剪定等を行っているが、現在、間引きできるものがないかなど基本となる計画や基準を作成している段階で、計画等の作成後は随時対応していく。

●審査結果

全会一致で可決。

●意見・要望

樹種について高木から低木への見直しを行ったり、巨木化・老木化した樹木は、樹木医等の専門家等による定期的な点検・調査を行うなど、適切な管理に取り組むよう要望しました。

産業経済委員会

7 議案を審査しました

ミートツーリズム推進事業の拡充

●概要

国が実施している「GOTOトラベル」事業との相乗効果により利用者が増加しているため、本事業の経費1億1千374万円が増額されました。

●質疑・答弁

問 新型コロナウイルス感染症拡大地域からの利用状況は？

答 県内及び鹿児島県からの利用者が90%以上であるが、関東・中国地方からの利用もある。

●自由討議

本事業を利用し来訪する方々の感染防止対策を講じる必要があるのではないかなどの意見があった。

●自由討議を受けての再質疑・答弁

問 本事業を利用して本市を訪れる方の感染防止策は？

答 旅行会社団体は感染防止マニュアルを作成しており、これに基づき対策の徹底を参加者に要請している。

●意見・要望

市外からの感染を極力回避

するため、本事業の利用者には接触確認アプリの使用推奨及び会食に当たっては県が示す「みやざきモデル」の実践を求めるなど、感染拡大防止の対応を働きかけることを要望しました。

●審査結果

全会一致で可決。

※補足

本会議議決後に、国の「GOTOトラベル」の一時停止の決定を踏まえ、都城市は、本事業も国の停止期間に合わせて一時停止することを決定しています。

なお、感染拡大の状況により一時停止期間が延長された場合は、その期間に準ずることとしています。

公設卸売市場の関連商品売場棟の整備

●概要

現在進めている関連商品売場棟の整備工事で想定以上の埋設物があったため、撤去及び処分分の経費419万4千円が増額して計上されました。

●審査結果

全会一致で可決。

賛否の分かれた議案等について

議案第137号

令和2年度都城市一般会計補正予算(30億2202万円増額するもの)について

反対理由

ミートツーリズム推進事業に1億1374万円の計上は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続くなかであり、認めることはできない。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を助長するミートツーリズム推進事業を即時中止し、観光宿泊業や飲食業等への直接支援に振り向けるよう求める。

賛成理由

新型コロナウイルス感染症緊急対策として、「ミートツーリズム推進事業」等の経済対策と小・中学校における感染拡大防止対策等が計上されている。

また、初期救急医療事業費等の増額なども盛り込まれており、バランスが取れた予算編成となっていることから可決に賛成である。

「安心安全な教育環境のための少人数学級を求める意見書」の採択を求める 請願書について

請願の趣旨

OECD諸国との比較では、1学級当たりの日本の生徒数は、小学校ではOECD平均21人に対し27人、中学校はOECD平均23人に対し32人と過密である。

国は予算全体を根本的に見直して、少なくともOECD平均並みの教育予算を組んで、今や国際的にスタンダードである20人学級を目指し、早急に30人以下の学級編制にすることが求められる。

少人数学級は、保護者と教職員、地域住民の強い願いである。

教育の目的は、学力向上だけでなく、子どもたちの人格を形成することにある。そのために国は、感染症にも安心安全な教育環境と、一人ひとりと丁寧に関わる学びの保障を両立させることが重要であり、次の点を要望する。

1. 子どもたちのいのちと健康を守り、成長と発達を保障するため「20人学級」を展望し、少人数学級を実現すること。そのために国は、標準法を改正し教職員定数改善計画を立てること。

反対理由

- 20人学級を目指すには、教室と教員確保、財源が必要で、教員増による質の低下が危惧される。子どもたちは、椅子に座ったままでなく教室を移動するので、ソーシャルディスタンスが保たれるか疑問である。OECD諸国の生徒数は大半が20人超で、20人学級を展望する必要はない。少人数学級では、集団的教育が効果的に行えるのか社会性をはぐくむ上で懸念が残る。

以上のことから、過度な少人数学級の実現については反対である。

- 本請願書は20人学級導入を求める意見書を国に提出する事を求める請願であると読み取れる。しかし提案理由説明によると実際は30人学級を求める意見書であり、20人は将来的展望であるとの説明があった。この説明により本請願は20人学級なのか30人学級なのか不明瞭となった。少人数学級導入は賛成だが、本請願書は請願者の意向が正確に反映されておらず請願書の妥当性に疑問を感じる。したがって、その様な請願書に同意する事はできない。

賛成理由

- 国に対して、早急に30人以下学級編制をめざし、標準法を改正し教職員定数改善計画を立てることを求めるものであり、それによって子どもたちのいのちと健康を守り、成長と発達の保障を求めるものである。

法改正が確定すれば、都道府県(政令市)は安心して教職員を正規採用することもでき、少子化の中でも安定した教育環境の実現が必要と考え賛成する。

- 新型コロナウイルス感染症対策として、「新しい生活様式」を学校現場においても導入することが求められている。平均面積約64平方メートルの教室に40人いると、1~2メートルの間隔を空けるのは難しい現状である。

本請願は将来的に「20人学級」を展望するが、質疑で明らかになったように、教育環境の改善やウィズ・コロナ時代を見据え、急ぎ「少人数学級」を実現するために「意見書」の採択を求めるものであることから賛成する。

選挙管理委員会主催の主権者教育(出前授業)に参加しました

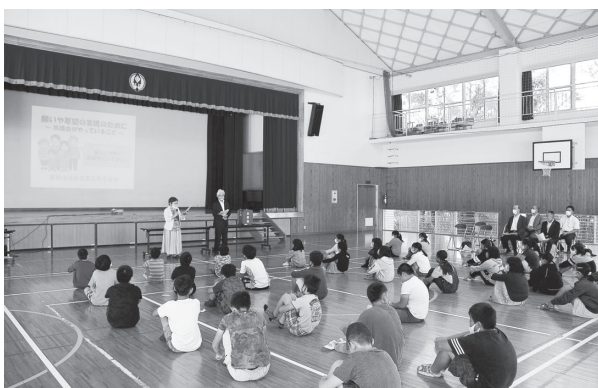
広報広聴委員会では、選挙管理委員会と協議の上、主権者教育の一環で行う市内の小・中学校への出前授業に参加することにしました。

10月から11月にかけて5つの小・中学校で、都心の未来を担う子どもたちに向けて「市議会がやっていること」と題し、授業を行いました。

今後も、若年層をはじめとした市民の方々と語り合う場を積極的に設けていきたいと思えます。

出前授業を行った学校

- 10月13日(火) 山之口小学校 5・6年生
- 10月26日(月) 沖水中学校 全学年
- 10月20日(火) 有水中学校 全学年
- 11月25日(水) 妻ヶ丘中学校 3年生
- 10月22日(木) 西岳中学校 全学年



山之口小学校での授業風景



西岳中学校での授業風景

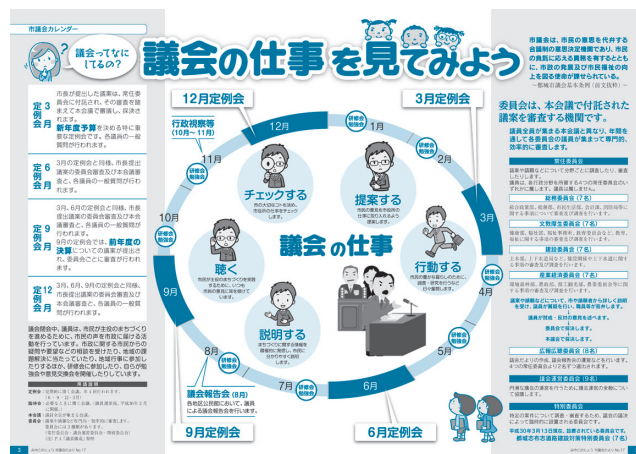
児童・生徒のみなさんは、体育館等に集合し、ソーシャルディスタンスを取りつつ、真剣に聞き入っていました。

願いや要望の実現のために
～市議会がやっていること～



暮らしやすい
都城市にしてほしい

都城市議会広報広聴委員会



(市議会だより No.17 に掲載)

※ 授業で使用した資料の一部を抜粋して掲載します。

本会議・委員会の傍聴

開催日当日、市役所5階の議会事務局で受付と検温をお願いしています。

※感染症対策にご協力をお願いします。

本会議の様子は、BTVケーブルテレビの121チャンネルで、中継放送および録画放送(当日午後8時~)を行っています。

また、閉会後にはインターネット上で録画映像を配信しています。

※市議会ホームページ(下記QRコード参照)から専用ページにアクセスできます。



令和3年3月定例会開催予定

2月24日	開会・議案審議	11日	一般質問/議案審議
2月25日	議案審議	12日	委員会審査
3月5日	一般質問	15日	委員会審査
8日	一般質問	17日	委員会審査
9日	一般質問	19日	議案審議・開会
10日	一般質問		

※日程はあくまでも予定であり、都合により変更となる場合があります。

議員研修会を行いました

11月20日(金)、議場にて議員研修会を行いました。

『全員協議会』、『専決処分』、『議会の調査権』、『質疑』、『一般質問』、『政務活動費』の6項目について、それぞれの法律上の位置づけや、あり方を改めて勉強しました。

今後も、質の高い開かれた議会を目指し、より良い市政運営に寄与してまいりたいと思います。

※なお、本市議会では、政務活動費の執行状況について、ホームページ上で公開しています。QRコードを読み取ってご覧ください。



編集後記

市議会だよりをご覧いただきありがとうございます。

令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響で、日常生活や各種会合、活動などに制約を受けた1年でありました。

私達議員も市民の皆様と議会での活動状況をお伝えする機会が少ない中で、早くわかりやすい情報を提供できるよう「市議会だより」の作成に取り組んでおります。

今後も新型コロナウイルス感染症防止策に努め、健全で元気な都城を目指して、市民の皆様と一丸となって活動してまいります。

編集委員

森 りえ 福島 勝郎 神脇 清照 筒井 紀夫
広瀬 功三 赤塚 隆志 中村千佐江 岩元 弘樹

お知らせ

都城市議会

都城市ホームページ

〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号
TEL(0986)23-7869 FAX(0986)25-7879
E-mail:gikai@city.miyakonojo.miyazaki.jp
http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp



ホームページ



意見書のページ



フェイスブック

※ QRコードをスマートフォンのアプリで読み込むと各ページが開きます。

POST CARD

料金受取人払

8 8 5 - 8 7 9 0

都城局
承認

651

差出有効期間
令和3年5月
31日まで

(切手不要)

都城市姫城町6街区21号
都城市役所 議会事務局 行



▶ 点線に沿ってお切りください